



令和7年度上半期 静岡市消費生活相談の傾向

令和7年度上半期に、静岡市消費生活センターで受け付けた相談の傾向についてまとめました。

なお、集計データは未完了分を含む令和7年11月末時点の速報値を使用しており、小数点第2位を四捨五入しているため、端数処理の都合上、数値の合計等が合わない場合があります。（語句は裏面参照）

1 令和7年度上半期の相談の特徴

（1）相談受付件数について

令和7年度上半期の相談受付件数は2,641件で、前年度同期比230件（9.5%）の増加でした。

全相談のうち契約当事者が65歳以上の人の割合は42.1%で、前年度上半期の40.3%よりも増加しました。（※年代別人口に対する年代別相談件数割合については、別表のとおり）

（2）商品・役務別の特徴について

商品・役務別の相談内容を前年度上半期と比較すると、1位「商品一般」、2位「化粧品」、3位「役務その他」は同じでしたが、4位は「融資サービス」から「健康食品」になりました。

1位の「商品一般」は不審なメールや荷物に関する相談、2位の「化粧品」はインターネット通信販売での定期購入のトラブル、3位の「役務その他」は副業や結婚相手紹介サービス、パソコンウイルス対策のトラブル、4位の「健康食品」は2位と同様、インターネット通信販売での定期購入のトラブルに関する相談でした。



令和7年度上半期相談全体

順位	商品・役務	件数
1	商品一般	325
2	化粧品	190
3	役務その他	163
4	健康食品	104

2 年代別の特徴的な相談事例

（1）20歳未満～30歳代（脱毛エステ）

通っていた脱毛エステ店が閉店し、施術が受けられない。支払いが残っており、エステ店に連絡しているが電話が繋がらない。解約して支払いを止めたい。

（2）20歳未満、60歳代、70歳代（健康食品の定期購入）

インターネット通販でダイエットサプリを注文した。2回目の商品が届き定期購入だと知った。定期購入の契約をしたつもりはなかったため、解約したい。

（3）高齢者（不審な電話の相談）

音声ガイダンスで「未納料金があり強制的に電話を解除する」「2時間後に電話が使えなくなる」と電話がかかってきた。不審に思い電話を切ったが、電話が使えなくなるのか。また、どのように対処したら良いか。

3 年代別・商品・役務別の相談割合

	1位	2位	3位	4位
全体 2,641件	商品一般 325件 (12.3%)	化粧品 190件 (7.2%)	役務その他 163件 (6.2%)	健康食品 104件 (3.9%)
20歳未満 44件	他の教養・娯楽 9件 (20.5%)	健康食品 5件 (11.4%)	化粧品/理美容 各4件 (9.1%)※同率3位	
20歳代 193件	理美容 26件 (13.5%)	役務その他 14件 (7.3%)	レンタル・リース・貸借/融資サービス 各12件 (6.2%)※同率3位	
30歳代 165件	商品一般 14件 (8.5%)	レンタル・リース・貸借 13件 (7.9%)	融資サービス 11件 (6.7%)	工事・建築・加工/理美容 各8件 (4.8%)※同率4位
40歳代 223件	化粧品 17件 (7.6%)	商品一般 15件 (6.7%)	レンタル・リース・貸借 12件 (5.4%)	融資サービス 10件 (4.5%)
50歳代 362件	化粧品 42件 (11.6%)	商品一般 37件 (10.2%)	役務その他 21件 (5.8%)	インターネット通信サービス 14件 (3.9%)
60歳代 436件	化粧品 68件 (15.6%)	商品一般 49件 (11.2%)	健康食品 25件 (5.7%)	役務その他 22件 (5.0%)
70歳代 505件	商品一般 79件 (15.6%)	化粧品 38件 (7.5%)	健康食品 35件 (6.9%)	インターネット通信サービス/ 役務その他 各21件 (4.2%)※同率4位
80歳以上 371件	商品一般 66件 (17.8%)	電報・固定電話 40件 (10.8%)	役務その他 34件 (9.2%)	工事・建築・加工 20件 (5.4%)
前年度 上半期全体 2,411件	商品一般 272件 (11.3%)	化粧品 164件 (6.8%)	役務その他 156件 (6.5%)	融資サービス 135件 (5.6%)

※ 契約当事者の年代が不明なものは、順位付けをしていない。

語 句 解 説

●商品・役務等の名称は、(独立行政法人) 国民生活センターが定めたキーワードによる。(50音順)

用語	意味
インターネット通信サービス	インターネット通信に関するサービス。主に光回線の契約や解約に関する相談。
役務その他	結婚相手紹介サービス、折とうサービス、パソコンサポート、探偵、保険金申請代行、解錠サービス、不用品回収など。
化粧品	化粧水、化粧クリーム、美容液、洗顔料など化粧品に関する相談。
健康食品	いわゆる健康食品、ダイエット食品、栄養補助食品等。
工事・建築・加工	新築住宅工事や屋根工事、外壁塗装、住宅のリフォームなど。
商品一般	商品の相談であることが明確であるが、分類を特定できない、または特定する必要のない相談。 はがきによる架空請求、クレジットの不正利用、不審なメールや荷物に関する相談。
他の教養・娯楽	出会い系サイトやマッチングアプリ、オンラインゲーム、レジャー施設、宝くじなど。
電報・固定電話	電報、電話回線サービス等、電話会社の電話回線および電話に関連するサービスに関する相談。
融資サービス	住宅ローン、自動車ローン、消費者ローン等の融資サービス。多重債務やヤミ金の相談。
理美容	理髪店、美容院、エステティックサロンなどが行うサービスに関する相談。
レンタル・リース・貸借	賃貸アパート、借家、月極駐車場、レンタカーや貸衣装など商品を賃貸借する場合の相談。

静岡市にお住まいの方の相談窓口は
静岡市消費生活センター



054-221-1056

専門相談員による相談受付時間：平日午前9時から午後4時

別表 （１）年代別人口に対する年代別相談件数割合

年代別	令和 7 年度（R7.9.30 現在）			令和 6 年度（R6.9.30 現在）		
	上半期 相談件数	静岡市人口	1,000 人 当たり 相談割合	上半期 相談件数	静岡市人口	1,000 人 当たり 相談割合
全体	2,641	668,570	4.0	2,411	674,097	3.6
20 歳未満	44	97,676	0.5	36	100,371	0.4
20 歳代	193	65,666	2.9	181	65,420	2.8
30 歳代	165	66,364	2.5	155	67,489	2.3
40 歳代	223	82,960	2.7	208	85,721	2.4
50 歳代	362	102,368	3.5	350	102,225	3.4
60 歳代	436	84,064	5.2	379	83,013	4.6
70 歳代	505	92,162	5.5	441	92,558	4.8
80 歳以上	371	77,310	4.8	327	77,300	4.2
無回答	342	-	-	334	-	-
65 歳以上	1,097	209,717	5.2	972	210,307	4.6

※相談割合については小数第 2 位で四捨五入。